

	第1回協議会での意見	今後の対応方針(案)
eNShare 宮口代表	しおまち海道のルートについては、今考えられる最高のルートが引けていると思っている。今後は、しおまち海道と、しまなみ海道ややまなみ街道との接続を検討して頂きたい。	現状でも、しまなみ海道を走ったサイクリストが、しおまち海道を走ることはあると聞いている。しまなみ海道との接続について、関係機関と調整していきたい。
	中四国で一級河川を走行できるサイクリングロードはしおまち海道しかないと思う。色々なサイクリストから、河川敷を走って、福山市から府中市、やまなみ海道に入っていくルートがあったら良いと言われている。こうした河川敷のルートについて、府中、新市、駅家から福山市中心への通勤通学等でも活用できるのではないかな。	やまなみ街道への接続については、長距離のルート設定が必要になる。当面は、現行のしおまち海道の利用促進等に注力しつつ、やまなみ街道への接続については今後の検討課題としたい。
	福山市スポーツ協会と連携して、「ふく福Ride」を開催している。また四川ダムでも「ヒルクライムフェスタin四川」を開催している。様々な視点から、しおまち海道や福山をアピールしたい。	今年度の「ヒルクライムフェスタin四川」でしおまち海道をPRするため、主催者と調整していきたい。
広島県自転車共同組合 河野理事	自転車の修理をしている立場からすると、道路が荒れていてパンクする、グレーチングが故障の原因になることがある。グレーチングを含めて、一度、道路の走行環境を確認した方が良いと思う。	今年の9月頃に、協議会委員でトライアルライドを行い、走行環境整備につなげていきたい。

第1回協議会での意見と今後の対応方針(案) 【2/6】

	第1回協議会での意見	今後の対応方針(案)
Iti SETOUCHI 谷口支配人	iti SETOUCHI のコンセプトは“大型で屋根付きの公園”であり、施設の中を自転車で押して通り抜けられるようになっている。JR福山駅から徒歩7～8分ほどの距離にあるので、しおまち海道の始点もしくは終点のサイクル拠点の1つとして関わっていくことができるのではないかと考えている。	サイクリストの受入環境の充実に向け、サイクル拠点への取組についてご協力をお願いしたい。
	iti SETOUCHIでは、半年で約200件のイベントを開催しているので、しおまち海道の機運醸成に繋がるような取組も行える可能性があると考えている。	今年度、iti SETOUCHIでしおまち海道の機運醸成につながる取組が行えないか、協議させていただきたい。
道の駅アリストぬまくま 西迫代表取締役社長	道の駅の3大使命として、休憩機能が位置づけられている。こういった協議会の場で、サイクリストがこういった休憩機能が望まれるかを勉強しながら、施設の管理運営に努めていきたい。	協議会でも休憩機能としてどういった施設が必要なのか整理し、道の駅等に情報提供していきたい。
	やまなみ街道において、道の駅10駅をサイクリストで回るといったイベントを開催しており、幅広いファンに利用してもらっていると思う。しおまち海道でも、そういったことも検討していただきたい。	「道の駅」と連携したイベントなどの取組について、次年度以降の実施に向け、協議会で検討していきたい。
福山商工会議所 藤原産業課長	しおまち海道の取組を今回初めて知った。まずは多くの人に知ってもらうことが重要だと思し、商工会議所としても情報発信に協力していきたい。	しおまち海道の認知度向上を図るため、今年度はイベントの開催や公式SNSを活用した情報発信に注力するため、商工会議所においても、ご協力をお願いしたい。

第1回協議会での意見と今後の対応方針(案) 【3/6】

	第1回協議会での意見	今後の対応方針(案)
沼隈内海商工会 森谷課長	内海町もルートに含んでももらえることができれば、サイクリストに喜んでもらえると感じている。	内海町については、しおまち海道のサブルートを設定している。引き続き、内海町の見どころ等を発信していきたい。
	サイクリストが増えると、交通量が多い箇所が狭い道路では、安全面の課題が出てくると思うので、そういった点の整理も今後必要になると思う。	今年の9月頃に、協議会委員でトライアルライドを行い、走行環境整備につなげていきたい。
(公社)福山観光コンベンション協会 石口常務理事	協会として、SNSでの発信、HPでのPR動画の公開、フォトコンテストやサイクルスタンプラリーの開催に取り組んでいるが、情報発信がまだ足りていないという課題意識は持っている。	(3)「情報発信」参照
	今後、「しおまち海道」としてPRするのか、「鞆の浦しおまち海道サイクリングロード」としてPRするのか、名称の取り扱いは重要だと思うので、その点についても協議会で整理しておくべきではないか。	「しまなみ海道サイクリングロード」が一般に「しまなみ海道」として知られているように、「鞆の浦しおまち海道サイクリングロード」についても、今後は「しおまち海道」の名称でPRしていきたい。
福山ホテル旅館組合 住田組合長	自転車の乗ってこられるお客様、自転車を運搬してくるお客様がここ10年で増えていると実感している。その中には、館内あるいは室内まで自転車を持ち込みたいという質問もある。尾道市のように部屋に持ち込むことができれば、価値観が上がってくると思うので、今後対応していきたいと考えている。	しまなみ海道の事例では、自転車持ち込み可能な旅館の情報を「しまなみ自転車旅の宿」というHPで公開し、サイクリングマップにQRコードを記載している。しおまち海道における今後の対応や各旅館への取組の波及についてご協力をお願いしたい。

第1回協議会での意見と今後の対応方針(案) 【4/6】

	第1回協議会での意見	今後の対応方針(案)
鞆の浦旅館組合 事浦組合員	鞆では、サイクリングのルートが日常の生活交通のルートになっており、観光客を抜けながら車が走っている状況にある。現在、鞆の街中では、サイクリストは自転車を押して歩くことになっていると思うが、どこからどこまでが押して歩く区間なのかより分かりやすい表示を出してほしい。	昨年度は、地元町内会と協議を重ねながら、自転車を押して通行する区間の表示を整理し、その内容を福山市のホームページ等に掲載した。また、駐輪場やトイレ等に注意喚起の貼紙を設置した。 今年度は看板の設置等対策を講じる予定。
	今回、鞆でトライアスロンを開催したのだが、細い路地からご年配の方が出てくるかもしれないという心配があった。こうした注意喚起についても、十分に検討していただきたい。	今後の対策を検討するため、具体的な場所を教えていただきたい。
(一社)広島県旅行業協会 漆川監事	色んな地域のルートを走ってきたが、地域によって、車のドライバーの方のサイクリストへの対応が異なると感じている。しおまち海道を車で走るドライバーに対して、サイクリストに配慮してもらうような取組を行ってほしい。	愛媛県では、「思いやり1.5m運動」という、自動車等の運転者に対し、自転車のそばを通過するときは1.5m以上の安全な間隔を保つか、または徐行するよう呼びかける運動を、ポスター掲示やグッズ販売などを通して実施している。今後、そういった取組について協議会で検討していきたい。
	例えば、サイクリストとそうではない一般の方が一緒になってサイクリングラックを作り、サイクリングラックの正しい使い方に触れるといったワークショップや、サイクリングラックの設置を考えているカフェがツアーを造成するなど、ソフト面での対策を充実させていただきたい。	鳥取県商工会連合会の取組で、カフェや旅館等の事業者を対象に、サイクリングラックを作るワークショップを実施した事例がある。 沿線事業者の機運醸成のためにも、次年度以降の実施に向け、協議会で検討していきたい。
	しおまち海道だけをPRするのではなく、近隣の岡山等とも連携して、広域でサイクリストを呼べる取組につなげていただきたい。	海外に目を向けると、1週間かけて走るような国跨ぎのルート等が構築されている。しおまち海道として、ゆくゆくはそういった取組も行っていきたいが、まずは地元の方々に認知してもらうことを目標に取り組みたい。

第1回協議会での意見と今後の対応方針(案) 【5/6】

	第1回協議会での意見	今後の対応方針(案)
(公社)広島県バス協会 神原様	しまなみ海道のサイクルイベントは、1回目の開催から成功され、今まで続いている。しおまち海道についても、どんな形で良いので発信していたき、福山あるいは備後地域に人が集まってくるようになることを期待している。	しおまち海道において、今後、更なる情報発信等に努めることで、県内外及び国外を含めて、多くの利用者を呼び込みたい。
	バス会社としては安全第一であるので、特に慣れないサイクリストの方々へのマナー向上のための取組を行っていただきたい。	今後、ドライバーとサイクリストがお互い配慮しあえるような取組について協議会で検討していきたい。
広島県タクシー協会 東部支部 富田理事	福山市のタクシーでも、自転車が積めるようにラックを付けている車両が数台あるが、最近、値段の高い自転車に乗る方が増えているので、傷がつくのではないかと心配がタクシードライバー側にもある。こうした点を踏まえつつ、こういった場面でタクシーが利用してもらえるかを含めて今後議論していきたい。	他都市でのタクシーの活用について、サイクリング中に自分では修理できない自転車の故障等があった場合、タクシーのラックに自転車を積み、修理可能な場所まで運ぶといった活用がされている。 具体的な取組について、次年度以降の実施に向け、協議会で検討していきたいのでご協力をお願いしたい。
西日本旅客鉄道(株) 広島支社 北村室長	福山駅にはのぞみが停まるため、広域からのサイクリストの集客について、一緒に取り組めることがあると考えている。	福山駅の利便性を活かし、しおまち海道へサイクリストを集客する取組について、次年度以降の実施に向け、協議会で検討していきたいのでご協力をお願いしたい。
	サイクリストの方や沿線住民のとの安全安心に関する啓蒙活動や、受入体制という点についても、できることは協力していきたい。	他都市では、スマートロッカーを活用した、駅から宿泊先まで荷物を配送するサービスを実施している。福山駅を活用した取組について、次年度以降の実施に向け、協議会で検討していきたいのでご協力をお願いしたい。

第1回協議会での意見と今後の対応方針(案) 【6/6】

	第1回協議会での意見	今後の対応方針(案)
(株)瀬戸内クルージング 藤井代表取締役	尾道と鞆の浦を結ぶ海上ルートを、季節限定、土日祝日限定で運行しているが、サイクリストの方で利用される方がいる。サイクリストの方からは、新たなルートを開拓したいということをよく聞くので、しおまち海道の利用促進はそういった方々をターゲットにすることも考えられるのではないか。	船と自転車の組み合わせは魅力的な取組と考えている。 船を活用した取組について、次年度以降の実施向け、協議会で検討していきたいのでご協力をお願いしたい。
	岡山県サイクリング協会の方と話をした際に、船もサイクルルートとして入れたいという話をいただいた。しおまち海道においても、海上ルートを少し入れていただけるとありがたい。	
備後商船(株) 白石取締役	近隣住民の方のしおまち海道への認知度が低いので、これからより一層の周知が必要であると感じている。	今年度、新たに開催するサイクルイベントやしおまち海道の公式SNS等により情報発信を行い、認知度向上に取り組む。
	尾道駅前から百島、常石を結ぶ海上ルートを運行しており、自転車を積めるようになっているので、うまく活用していただければ良いと考えている。	船と自転車の組み合わせは魅力的な取組と考えている。 船を活用した取組について、次年度以降の実施向け、協議会で検討していきたいのでご協力をお願いしたい。